

収入状況の確認

生計維持者の収入状況に関する情報は、原則提出されたマイナンバーにより取得しますが、情報が取得できない場合などにより別途収入に関する証明書類の提出が必要になります。

ここでは、マイナンバーで情報取得できる収入状況と、マイナンバー提出書類以外に別途提出が必要となる、生計維持者（12～13ページ参照）の収入に関する証明書類を確認します。以下の要領で必要書類を確認し、在学学校へ提出してください。

生計維持者の収入状況の確認方法

- ①下記の【収入状況欄】の「生計維持者①（②）氏名・続柄」にそれぞれの氏名・続柄を記入し、あてはまる箇所にチェックしてください（収入情報はマイナンバーから取得します）。
※該当しない場合は33ページにそのまま進んでください。
- ②33ページの【収入計算欄】にも同じく「生計維持者①（②）氏名・続柄」にそれぞれの氏名・続柄を記入し、上記の①【収入状況欄】（下記掲載）以外にもあてはまる状況があればチェックしてください（別途証明書類を用意し、年額を算出します）。チェックを付けた証明書類について、34～35ページの【収入一覧】を参照し、必要な証明書類を揃えたうえで、33ページ【収入計算欄】の計算式を埋め、年額を算出してください。

33ページ【収入計算欄】の使用例

【収入計算欄】（マイナンバーから情報取得できない収入）

《生計維持者①》

<input checked="" type="checkbox"/>	2019年1月2日以降に就職・転職した。 ※現在、複数の勤務先があり、一つでも上記の状態にあてはまる場合も含まれます。	C.	(月平均額) 230,000 円	×12	2,760,000 円
		D.	-	×15	-

1. あてはまる状況にチェックを入れます。

2. 「必要な証明書類」欄に記載のアルファベットを34～35ページ【収入一覧】から探し、記載されている書類を準備します。

3. 証明書に記載の金額を「計算」欄に基づいて計算し、結果を「年額」欄に記入します。

生計維持者氏名・続柄は、左のチェック有無にかかわらず記入すること

【収入状況欄】（マイナンバーで情報取得できる収入）

《生計維持者①》

生計維持者①氏名：

続柄

<input checked="" type="checkbox"/>	申込日時点の状況	
<input type="checkbox"/>	2019年1月1日以前から申込日時点まで同じ勤務先（又は同じ業務形態で事業経営） ※ただし海外に居住している場合はマイナンバーから情報取得できないため33ページのEにチェックしてください。	収入情報はマイナンバーから取得します
<input type="checkbox"/>	2019年1月1日以前から申込日時点まで無職無収入 ※ただし海外に居住している場合はマイナンバーから情報取得できないため33ページのEにチェックしてください。	
<input type="checkbox"/>	2020年1月1日時点で生活保護費を受給している。 ※ただし、海外に居住している場合又はマイナンバーが提出できない場合は、マイナンバーから情報取得できないため、保護受給額が記載された「生活保護決定（変更）通知書」を学校へ提出してください。	生活保護費情報は、マイナンバーから取得します

※上記に該当しない場合は裏面にそのまま進んでください。

《生計維持者②》

生計維持者氏名・続柄は、左のチェック有無にかかわらず記入する

生計維持者②氏名：

続柄

<input checked="" type="checkbox"/>	申込日時点の状況	
<input type="checkbox"/>	2019年1月1日以前から申込日時点まで同じ勤務先（又は同じ業務形態で事業経営） ※ただし海外に居住している場合はマイナンバーから情報取得できないため33ページのEにチェックしてください。	収入情報はマイナンバーから取得します
<input type="checkbox"/>	2019年1月1日以前から申込日時点まで無職無収入 ※ただし海外に居住している場合はマイナンバーから情報取得できないため33ページのEにチェックしてください。	
<input type="checkbox"/>	2020年1月1日時点で生活保護費を受給している。 ※ただし、海外に居住している場合又はマイナンバーが提出できない場合は、マイナンバーから情報取得できないため、保護受給額が記載された「生活保護決定（変更）通知書」を学校へ提出してください。	生活保護費情報は、マイナンバーから取得します

※上記に該当しない場合は裏面にそのまま進んでください。

※秋に募集があり、奨学金を申し込む場合は、「2019年」を「2020年」に、「2020年」を「2021年」に、それぞれ読み替えてください。

※マイナンバーを提出しても、自治体等からマイナンバーによる収入情報の取得ができない場合、所得証明書類等の提出が必要となる場合があります。

【収入計算欄】（マイナンバーから情報取得できない収入）

《生計維持者①》

生計維持者①氏名：

続柄

✓	申込日時点の状況	必要な証明書類 (34~35ページ参照)	証明書に 記載の金額	計算	年額
<input type="checkbox"/>	(申込者本人) 18歳となる前日に社会的養護を必要とする人として施設等に在籍又は里親等に養育されていた	A	0円	—	0円
<input type="checkbox"/>	2019年1月2日以降に退職・休職（廃業・休業）	B	0円	—	0円
<input type="checkbox"/>	2019年1月2日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、1つでも上記の状態にあてはまる	C 又は D	(月平均額) 円 —	×12 ×15 —	円 円 円
<input type="checkbox"/>	生計維持者が海外に居住している (2019年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業している場合は必要な証明書類のうちB~D、Fの該当箇所に☑チェックしてください。)	E	(月平均額) 円 0円	×12 ×15 —	円 円 0円
<input type="checkbox"/>	2019年1月2日以降に開業	F	(月平均額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	雇用保険基本手当（失業手当）を受給している	G	基本手当日額 円× 所定給付日数 日- 2020年12月以前の受給額 円		円
<input type="checkbox"/>	傷病手当を受給している	H	支給金額 円÷ 支給日数 日×365		円
<input type="checkbox"/>	年金を受給している	I	(月額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している	J	(月額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	援助を受けている	K	—	—	円
<input type="checkbox"/>	その他公的手当等	L	(月額) 円	×12	円

《生計維持者②》

生計維持者②氏名：

続柄

✓	申込日時点の状況	必要な証明書類 (34~35ページ参照)	証明書に 記載の金額	計算	年額
<input type="checkbox"/>	2019年1月2日以降に退職・休職（廃業・休業）	B	0円	—	0円
<input type="checkbox"/>	2019年1月2日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、1つでも上記の状態にあてはまる	C 又は D	(月平均額) 円 —	×12 ×15 —	円 円 円
<input type="checkbox"/>	生計維持者が海外に居住している (2019年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業している場合は必要な証明書類のうちB~D、Fの該当箇所に☑チェックしてください。)	E	(月平均額) 円 0円	×12 ×15 —	円 円 0円
<input type="checkbox"/>	2019年1月2日以降に開業	F	(月平均額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	雇用保険基本手当（失業手当）を受給している	G	基本手当日額 円× 所定給付日数 日- 2020年12月以前の受給額 円		円
<input type="checkbox"/>	傷病手当を受給している	H	支給金額 円÷ 支給日数 日×365		円
<input type="checkbox"/>	年金を受給している	I	(月額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している	J	(月額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	援助を受けている	K	—	—	円
<input type="checkbox"/>	その他公的手当等	L	(月額) 円	×12	円

※秋に募集があり、奨学金を申し込む場合は、「2019年」を「2020年」に、「2020年」を「2021年」に、それぞれ読み替えてください。

※年額は1万円未満を切り捨てします。